

新規事業箇所調書

		調書作成年月日		平成21年 2月 6日																							
		事業担当課		道 路 課																							
事業名	交通安全施設等整備事業 一般国道113号	補助・単独の別	単独	事業主体	宮 城 県																						
施行地名	みやぎけんかつたぐんしちかしゆくまちゆのはら 宮城県刈田郡七ヶ宿町湯原			管理主体	宮 城 県																						
根拠法令	道路法																										
事業概要	事業目的	<p>一般国道113号は、宮城県から山形県に至る主要幹線道路であり、七ヶ宿町内を東西に横断する交通量の多い路線である。</p> <p>本工区は、湯原小学校、湯原中学校の通学路となっており、児童・生徒が徒歩や自転車で通学しているが、歩道は未設置であり大変危険な状態となっている。このため、幅員1.5mの歩行者道を整備し、安全な歩行区間の確保を図るものである。</p>																									
	事業内容	<p>歩道整備 延長100m、歩道幅員1.5m</p>																									
	事業費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">全体事業費</th> <th colspan="4">費用負担内訳</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>市町村</th> <th>その他 ()</th> </tr> <tr> <td></td> <td>内用地費</td> <td>[- %]</td> <td>[100 %]</td> <td>[- %]</td> <td>[- %]</td> </tr> <tr> <td>0.5 億円</td> <td>— 億円</td> <td>— 億円</td> <td>0.5 億円</td> <td>— 億円</td> <td>— 億円</td> </tr> </table>				全体事業費		費用負担内訳				国	県	市町村	その他 ()		内用地費	[- %]	[100 %]	[- %]	[- %]	0.5 億円	— 億円	— 億円	0.5 億円	— 億円	— 億円
	全体事業費		費用負担内訳																								
国			県	市町村	その他 ()																						
	内用地費	[- %]	[100 %]	[- %]	[- %]																						
0.5 億円	— 億円	— 億円	0.5 億円	— 億円	— 億円																						
事業期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>事業期間</td> <td colspan="3">平成21年度～平成25年度（5年間）</td> </tr> <tr> <td>用地買収着手予定年度</td> <td>平成22年度</td> <td>工事着手予定年度</td> <td>平成23年度</td> </tr> </table>				事業期間	平成21年度～平成25年度（5年間）			用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成23年度															
事業期間	平成21年度～平成25年度（5年間）																										
用地買収着手予定年度	平成22年度	工事着手予定年度	平成23年度																								
施設管理の予定	<p>道路管理者である宮城県が維持管理を行う。</p>																										

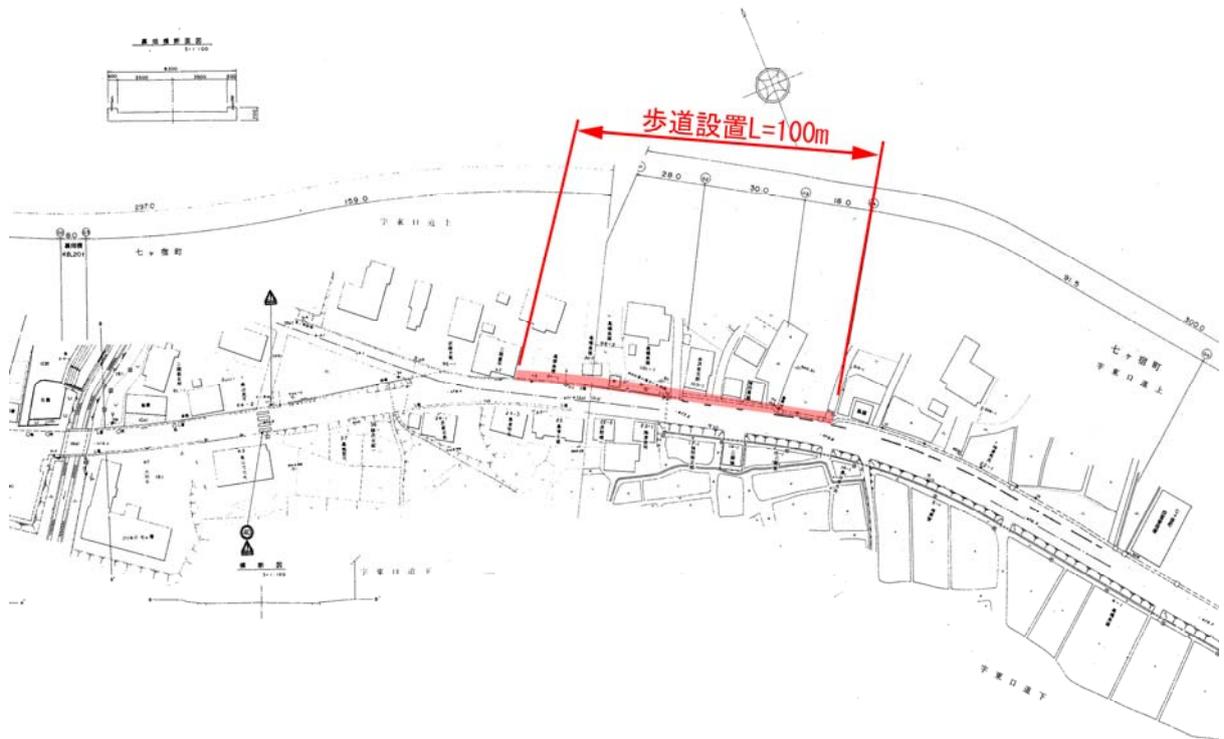
事業の必要性	上位計画等	土木行政推進計画 宮城県土木部（平成12年策定 平成20年5月改定）
	事業を巡る社会経済情勢等	
事業の有効性	事業効果	<p>○想定される事業効果</p> <p>交通量（特に大型車）が多い路線であるため、歩道設置により、児童等の安全・安全な通学路の確保が図られる。</p>

事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等										
	特になし										
	代替案との比較検討										
	<p>○自動車交通量，自転車・歩行者交通量から歩道幅員は1.5mとして計画を行う。</p> <p>○道路沿線の土地利用状況，歩道の連続性から，片側歩道として計画を行う。</p>										
	コスト削減計画	<p>○盛土材料については，他工区からの流用土の活用を検討し，コスト削減を図る。</p> <p>○路盤，舗装材料については，リサイクル材料を使用し，コスト削減を図る。</p>									
費用対効果	事業効果を数値化することが困難であり，費用対効果は算出していない。										
環境への影響と対策	地域指定状況等										
	特になし										
総合評価	影響と対策	自然環境，景観に配慮し，地形改変を極力抑えた設計を行う。									
	事業箇所評価結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評点による順位</th> <th>予算化された箇所数</th> <th>評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>5位 / 7</td> <td>7箇所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)	交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)		—	5位 / 7	7箇所
評点による順位	予算化された箇所数	評価結果と予算への反映状況が異なる場合の理由 (低順位にもかかわらず予算化された理由)									
交通安全施設等整備事業 (新規事業箇所)		—									
5位 / 7	7箇所										
対応方針	事業実施										

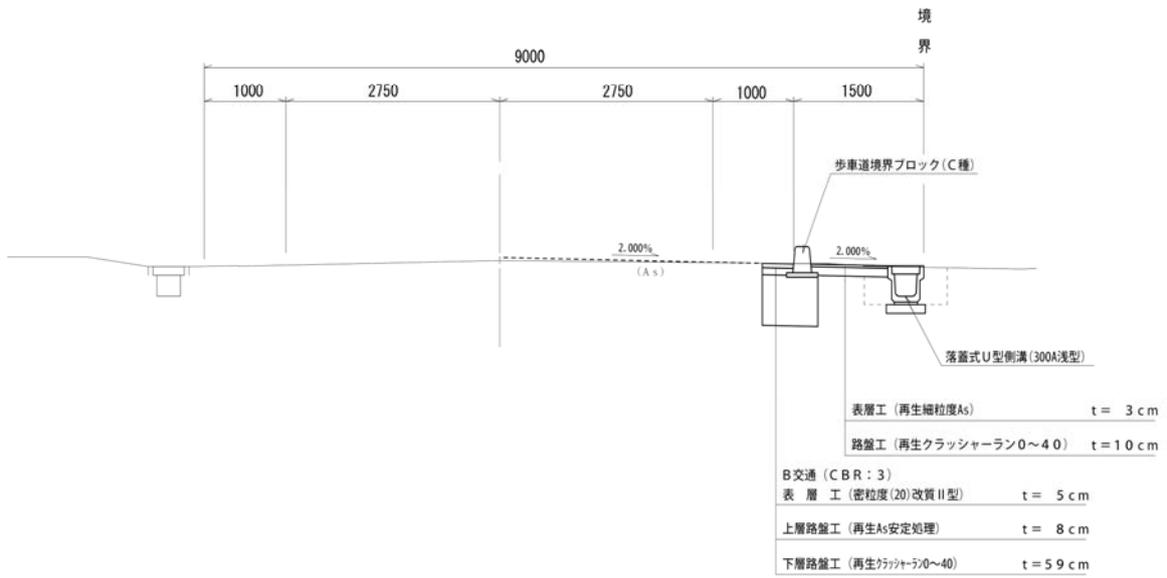
一般国道113号 湯原交通安全施設整備事業

位置図

— 事業箇所



標準横断図



現況写真

